## 平成22年労働災害発生状況

						1	全署	<u> </u>						松江					隠岐			出雲署				浜田署					益田署					
				21年		22年		増減数	増減率	2	21年	224		+é	増減数	2	21年		22年		흼減数	21年		22年		増減数	21年		22年		増減数	21年			22年	増減数
	業	種	列	E亡 死傷	者 死	E亡 歹	E傷者	垣顺蚁	(%)	死亡	死傷者	死亡	死傷		百/队奴		死傷者	新死亡	上 死傷			死亡	死傷者	死亡 歹	E傷者	垣/败奴		死傷者	死亡	死傷者	垣/00、数		死傷者	≸ 死¹	亡 死傷者	
全点	主業 計	+(除鉱山法適用)		13 74			726	<b>▲</b> 23	▲ 3.1		274		İ		<b>A</b> 6		1	1		22	8	2	270			<b>A</b> 21		117		124	7	4	8		1 85	
	食		品	1 3	ß	0	36		1		14		1		0						0		14		10			8		6	<b>A</b> 2			2	6	
	繊	維 • 衣 )			5	0	7			1		2	<u> </u>	2	1					1	0		2		1	<b>A</b> 1				2	2			1	+	
			_	0 2	_	1	11	<u> </u>				7 1		4	<u> </u>					1	1		6					3		3				<del> </del>	-	<u> </u>
	<u> </u>		品			0	3					<del>\                                    </del>		4	<u>▲ 3</u>			+		╫			0		- 4	<u>A</u> 2				3				╁	<del>-</del>	<b>1</b>
		ンプ・紙・紙 加 工 品		<u> </u>		0	<u>3</u>				4	+			0					+	0		<u>3</u>			▲ 1		-1			1			+		+ ;
製	化	<u>刷 • 製</u>	本 学	İ	5	0	<del>4</del> 5	<u>▲</u> 1				+		1	0			+		+	0		3			▲ 2 ▲ 2					<u>'</u>			1	+	,
造業	窯		Ť		1	0	21	8				5		7	2			1		1	0		<u>ა</u> 5		<u> </u>	1		3		6	2			+		, 4
	鉄		鉄		9	0	20	11				,	1	0	<u> </u>			+		╫	0		<u> </u>		<u>8</u>	<u>'</u>				1	1			+		1 4
	金		品品	0 1	Ť	0	14			1		5	İ	2	<u> </u>					+	0		6		0	2		3		<u> </u>	<b>▲</b> 2			<u>}</u>		, 4
	機	械器	 具		6	0	34	18				<del>'</del> —		2	7						0		10		18	,		<u>ა</u>		3	2			+		1
	そ		他	0 1	_	0	12	10	9.1		<u> </u>	5		3	<u>/</u>						0		10		10 4	0		1		<u>3</u> ⊿	2			1	-	ן ן
	小			1 14	÷		167	23	1	1	48	+		6	8	0		1 (	)	2	1	0	61	0	65	4	0	20	0	28	8	0	1	5	0 18	3 3
鉱	土	石 採 取	VII.		1	0	4	<u> </u>		1		T		4	2	Ť		+	1	1	0	-	2		- 00	<b>A</b> 2		1			<b>A</b> 1			1		
業	そ	の他の鉱			1	0	0	- 0						7	0					1	0					0					- 0			+		
	±	:	木	3 4	1	1	42		2.4	1	1	7 1	1	5	<u> </u>			2		4	2	2	17		13	Ť		5		9	4			,	F	5 3
z <del></del>	木	造 建	築	1 2	_	0	24			1				5	1	1		1		1	0		17		7	<u> </u>		3		9	6			1	3	3 3
建設	そ	の他の建	築	0 3		1	29	<b>▲</b> 3		1	14	1 1	1	1	<u> </u>			1 1		4	3		11		12	1		3		4	1			4		2 1
業	そ	<i>o</i>		2 3		1	21	<u> </u>			14			0	<u> </u>					2	2		9		7	<b>A</b> 2	1	6		4	<b>A</b> 2			1		<u> </u>
	小	İ	計	6 12	7	3	116	<b>1</b> 1		1	49	3	4	1	<b>A</b> 8	1		4 1		11	7	2	54	0	39	<b>1</b> 15	2	17	0	26	9	0		7	0 10	3
運交	道	路貨物運	送	3 5	4	1	53	<b>A</b> 1	<b>▲</b> 1.9	1	2	1 1	3	11	10						0		24		13	<b>1</b> 1		5		6	1	2		4	1 (	3 🛦 1
輸通	そ	の他の運	輸	0	7	0	4	<b>A</b> 3	<b>▲</b> 42.9		2	2		1	<b>1</b>						0		1		2	1		3			<b>A</b> 3			1	1	0
貨	物	取 扱	業	0	2	0	1	<b>A</b> 1	▲ 50.0					1	0						0		1			<b>A</b> 1					О					0
	伐	木 • 搬	出	1 2	8	1	17	<b>A</b> 11				3		2	<b>1</b>						0		4		3	<b>A</b> 1		5	1	5	C	1	1	6	1	7 🔺 9
林業	造木	林・その他の林:	業	1 4	$\neg$	2	49				2			8 4	<b>1</b> 3			5		4	<b>1</b>		13		14	1	1	5	1	13	8			5	1 14	
	小	į	計	2 7		3	66		▲ 8.3	0	24	1 0	1	0 4	<b>1</b> 4	0		5 0	)	4	<b>1</b>	0	17	0	17	0	1	10	2	18	8	1	2	1	1 21	0
	 漁業			0 1	1	0	15	4	36.4		(	6	1	0	4					2	2		2		5	3		2			<b>A</b> 2			1		<b>1</b>
		商業		0 8	4	1	76	▲ 8			3		3	37	6			2		1	<b>1</b>		24		22	<b>A</b> 2		16	1	11	<b>A</b> 5		1:	3	(	6 <b>▲</b> 7
	その他の事業			1 24	3	0	224	<b>1</b> 9			90				▲ 13			2		2	0		84		86	2		43		35	▲ 8	1	2	6	26	3 0
									ナルルナ	_																										

注:休業4日以上、隠岐は松江署の内数。

## 平成22年死亡災害発生一覧

			<u> </u>	<u>働</u>	<u>局</u>
No.	発生 月日	業種	発 生 状 況	管	轄
1	2. 14	林業	被災者達は林道を挟み、上側と下側に別れ、間伐作業を行っていた。下側で別の労働者が 伐採していた杉(樹高約23m)が、受け口、追い口を入れ、くさびを打ったが倒れず、 チェーンソーにより追い切りをしたため、つるが抜けて伐採木の根元が谷側へずれ落ち、 上側で伐採作業を行っていた被災者の方向に倒れ、被災者に落下したもの。	浜	田
2	4. 17	商業	午前2時45分頃、50ccミニバイクに乗り新聞配達中、国道9号線において、被災者が右折しようとしたところ、後から来た乗用車に衝突されたもの。	浜	田
3	4. 28	建設業	被災者は、建設中の構造物の使用前検査準備作業のため、溶接部の磨き等の外観仕上げ作業をしていた。午前11時50分頃、作業が終了したので炉外に出ようと作業で使用した用具を入れた取手付きの缶を持って、梯子(高さ約8.5m、設置角度約85度)を昇っているとき、高さ4.4m付近でバランスを崩し、墜落したもの。	松	江
4	5. 18	建設業	湖の沖合において、被災者は、別の船で作業を行っていた労働者の船が動かなくなり、小型船で救助に行くため、台船と小型船を繋いでいるロープを外し、小型船に乗り救助に向かう途中、繋いでいたロープ(長さ約3m)の片方が湖に垂れていたので、エンジンをつけたまま操縦室から出て引き上げようとした際、バランスを崩して船から湖に転落し溺死したもの。		江
5	5. 30	建設業	被災者が納屋中2階を掃除するために、ほうきとちり取りをもって移動はしごを昇っている際、バランスを崩し、約3m下のコンクリート土間に墜落したもの。	松	江
6	8. 5	製造業	被災者はスポットクーラーのある場所で合板乾燥設備の監視作業を行っていた。午後5時頃休憩し、水分補給をした後に残業を続けた。その後、午後7時頃、合板乾燥設備がトラブルを起こしたために、スポットクーラーのない場所で修繕作業を行っていたが、午後7時30分、機械設備の昇降階段の手すりにしがみついている被災者を同僚が発見した。その後、直ちに病院に搬送したが、発見後約6時間後に死亡した。(熱中症)	松	江
7	8.7	林業	山林において、午前6時30分頃、被災者を含む4人で刈払機を使用して草刈り作業を開始した。午前8時30分頃、被災者は同僚に蜂に刺されたことを告げ、午前9時まで休憩した後、被災者は草刈り担当場所に戻った。午前10時頃、草刈り担当場所で被災者が倒れているのを、同僚が発見したもの。(死因は蜂刺されによる「アナフィラキシーショック」)	益	田
8	8.9	運輸 交通業	被災者は鳥取県江府町の土木工事現場から地盤改良の機械(17トン)を大型トレーラーに積み、帰社途中、道路左側のコンクリート製防護壁に衝突し、その弾みで道路脇に駐車していた軽トラックに衝突し、被災者は車外に投げ出されて頭を強く打ち死亡したもの。	松	江
9	11.30	林業	被災者は、伐木した杉材を機械集材装置にて山から搬出するための荷掛作業を行っていた。別の作業者が機械集材装置を運転し、搬器を搬出する杉材の箇所まで移動させたが、 被災者から無線による応答がなかったため、被災者の作業箇所まで山を登ったところ、被 災者が仰向けに横たわっていたのを発見したもの。	浜	H